



共栄セキュリティーサービス（東京都千代田区）
道都警備（北海道札幌市）
KSS大阪（大阪府大阪市）
KSS管財（東京都台東区）
合建警備保障（徳島県徳島市）
東神産業（神奈川県横浜市）
セキュリティ（埼玉県所沢市）
東邦警備保障（千葉県千葉市）
東邦警備保障（埼玉県朝霞市）
三治警備保障（神奈川県川崎市）

2025年3月期 中間期 投資家向け説明会資料

2024年11月19日

共栄セキュリティーサービス株式会社（証券コード：7058）

1. 2025年3月期 1H 業績ハイライト

2. 事業戦略

3. Appendix

2025年3月期 1H 業績ハイライト

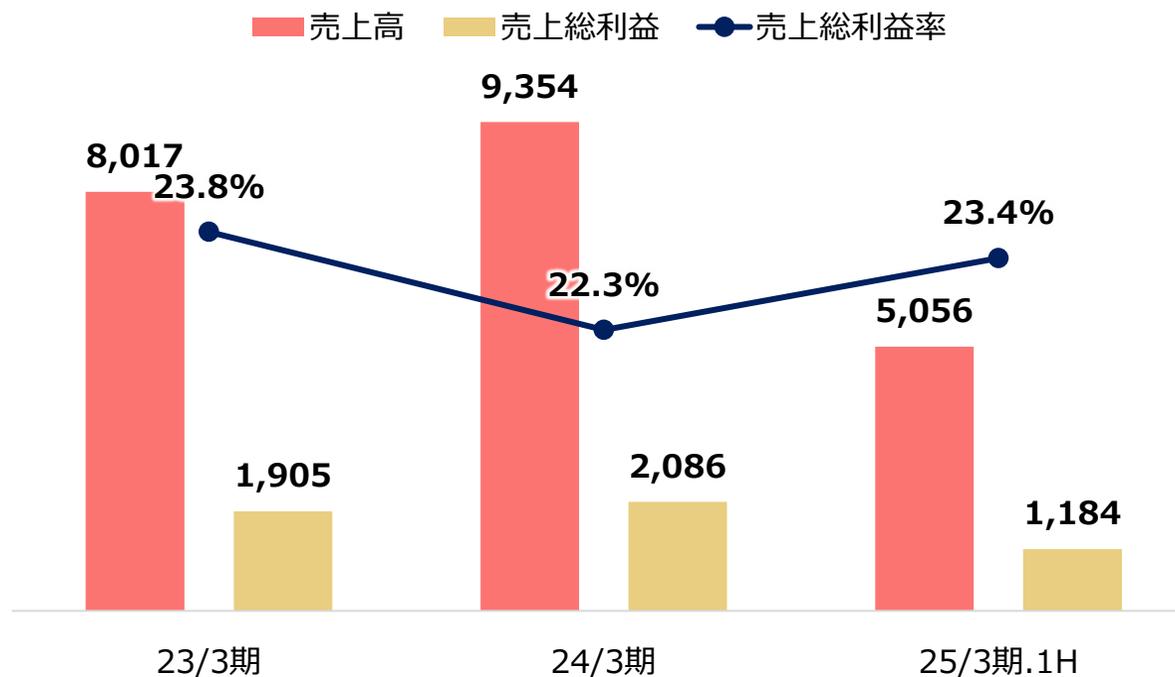
(百万円)

	2024/3期.1H		2025/3期.1H	前年同期比
売上高	4,321	→	5,056	+17%
売上総利益	961	→	1,184	+23%
営業利益	186	→	252	+35%
EBITDA	258	→	358	+39%
就業人員数	2,360名	→	2,928名	+24%
グループ ^o 会社数	4社	→	9社	+5社

* EBITDA(Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation and Amortization)は、親会社株主に帰属する中間純利益 + 法人税等 + 特別損益 + 支払利息 + 減価償却費・償却費で算出しています
* グループ会社数には、非連結子会社2社を含んでいます

売上高と売上総利益の推移

(百万円)



M&Aでグループインした会社を含め、規模の強さにより、料金改定とリプレイスを実施

KSSグループのM&Aによるメリット

対象先(譲渡側)のメリット

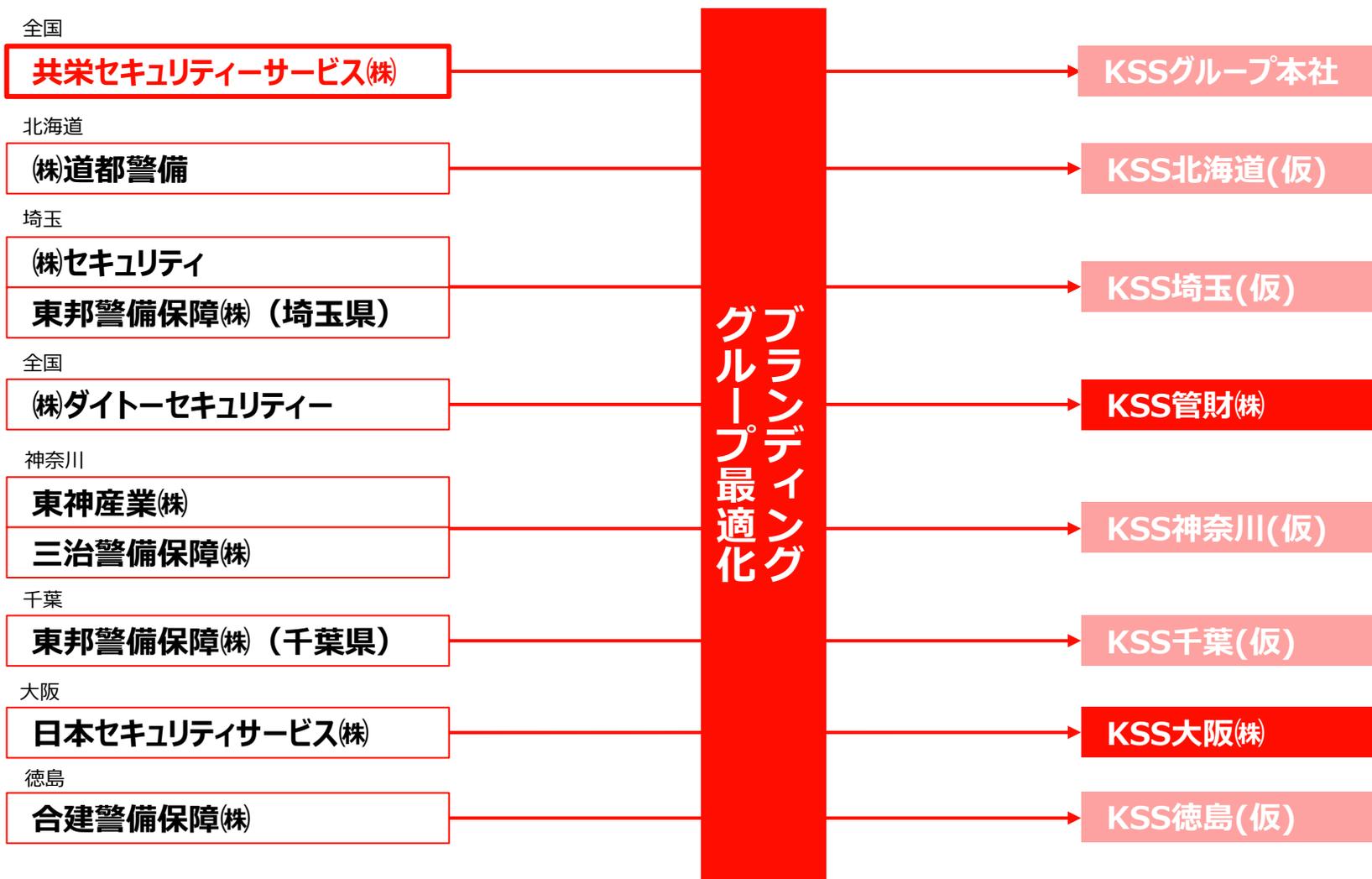
- 料金改定(単価アップ)
- 賃上げやエンゲージメント向上による定着率改善
- 間接部門の効率化

共栄セキュリティーサービスのメリット

- 人員の確保→採用コスト低減
- 未進出エリアへの展開

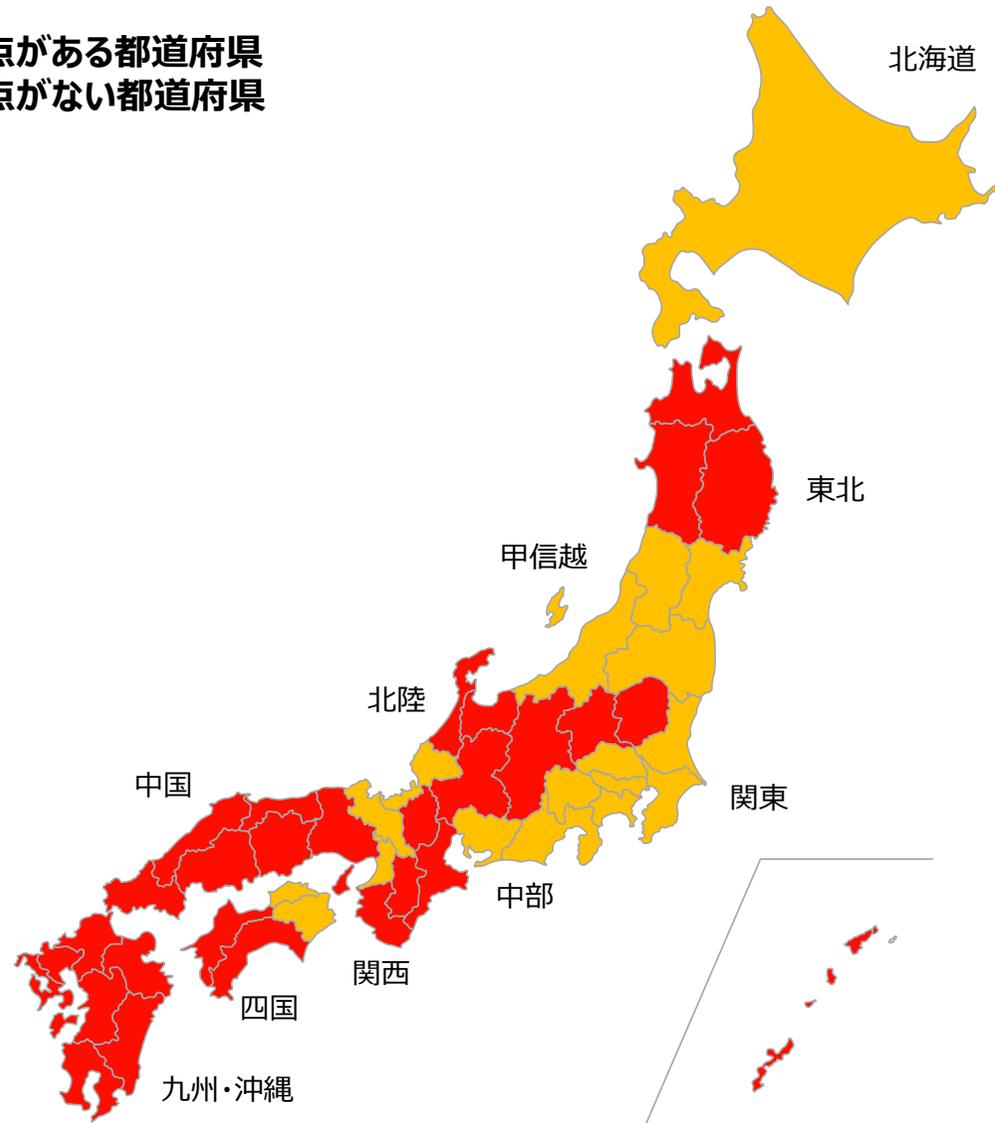
KSSグループのメリット

KSSグループの将来編成イメージ



KSSグループのエリア戦略

- 現在、KSSグループの拠点がある都道府県
- 現在、KSSグループの拠点がない都道府県



Appendix

2025年3月期 1H 連結業績

(百万円)

	2024/3期.1H	2024/3期.1H	前年同期比	2025/3期見通し (進捗率)
売上高	4,321	5,056	+734 (+17%)	10,000 (51%)
売上総利益	961	1,184	+222 (+23%)	
売上総利益率	22.2%	23.4%		
営業利益	186	252	+65 (+35%)	500 (50%)
営業利益率	4.3%	5.0%		5.0%
経常利益	228	270	+41 (+18%)	500 (54%)
親会社株主に帰属する中間純利益	144	116	△27 (△19%)	332 (35%)
1株当たり中間純利益	99.52円	80.41円	△19.11円	228.99円
EBITDA	258	358	+100 (+39%)	—
				1株当たり配当金 (予想)
				期末 90円

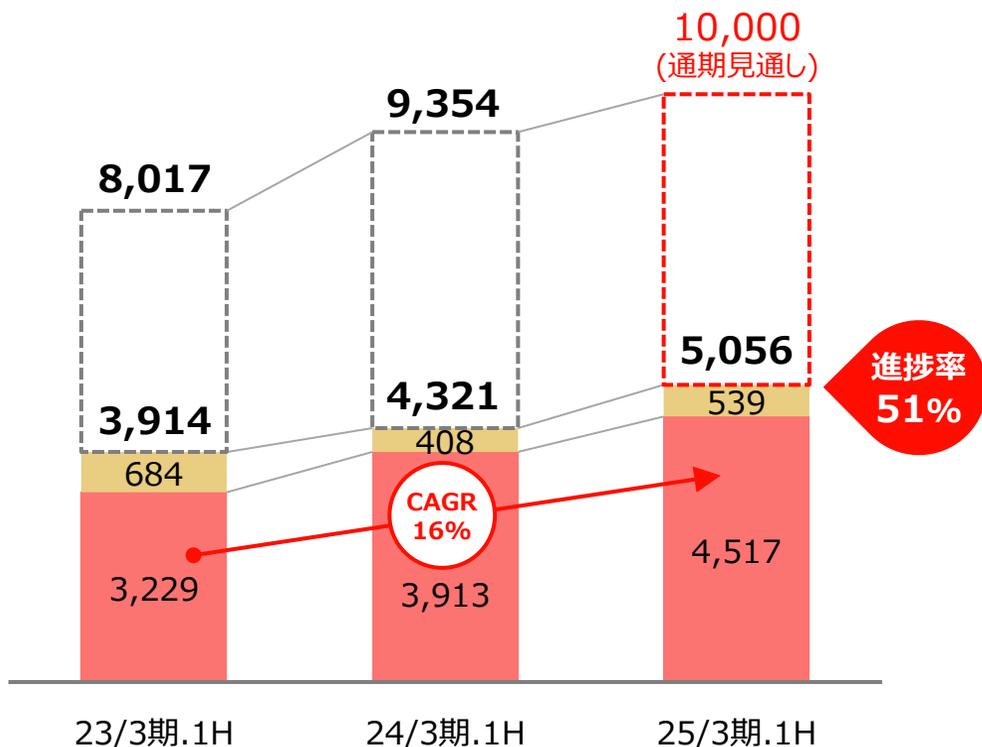
* 親会社株主に帰属する中間純利益の減益は、税負担軽減効果を有しないのれん償却費が相対的に大きいため

* EBITDA(Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation and Amortization)は、親会社株主に帰属する中間純利益 + 法人税等 + 特別損益 + 支払利息 + 減価償却費・償却費で算出しています

売上高推移

(百万円)

■ 常駐契約 ■ 臨時契約 □ 通期実績



*常駐契約 – 契約期間1年以上
*臨時契約 – 契約期間1年未満

2025年3月期 1H (前年同期比)

売上高 734百万円 (17%) 増収

■ 常駐契約 603百万円 (15%) 増収

(主な増加要因)

- 買収4社が前年同期比で貢献
 - 東神産業(株) : 6ヶ月分
 - (株)セキュリティ : 6ヶ月分
 - (有)セキュリティ・ライセンス・KOB : 6ヶ月分
 - 東邦警備保障(株) : 6ヶ月分
- 料金改定
- 新規開始
 - ボートレース場
 - 合同庁舎
ほか
- 常駐契約の年平均成長率(4年)は16%と力強い成長

■ 臨時契約 130百万円 (32%) 増収

(主な増加要因)

- グループ会社の増加により、臨時契約が増加したもの

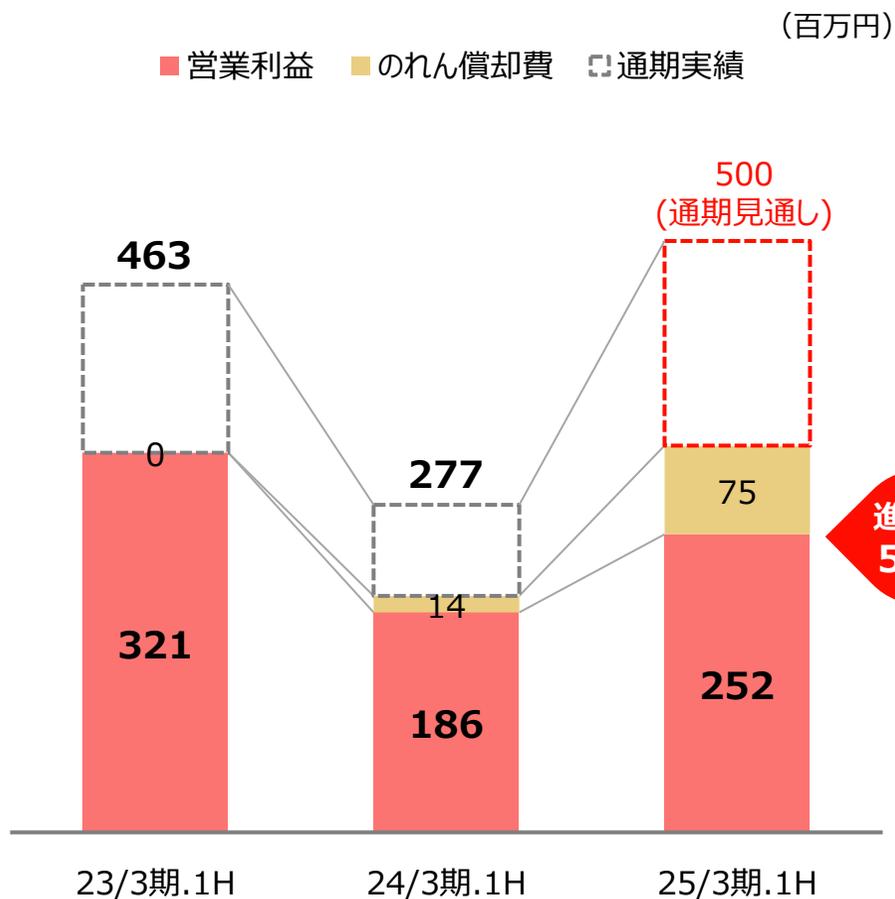
2025年3月期 通期見通し (前期比)

売上高 645百万円 (7%) 増収

(主な増加要因)

- 買収4社が前年比で貢献
 - 東神産業(株) : 6ヶ月分
 - (株)セキュリティ : 6ヶ月分
 - (有)セキュリティ・ライセンス・KOB : 6ヶ月分
 - 東邦警備保障(株) : 9ヶ月分
- 料金改定
- 新規開始

営業利益推移



2025年3月期 1H (前年同期比) 営業利益 65百万円 (35%) 増益

■ 営業利益

(主な増加要因)

- ・ 料金改定
- ・ 買収4社が前年同期比で貢献
 - 東神産業(株)：6ヶ月分
 - (株)セキュリティ：6ヶ月分
 - (有)セキュリティ・ライセンス・KOB：6ヶ月分
 - 東邦警備保障(株)：6ヶ月分
- ・ 新規開始

(主な減少要因)

- ・ 採用強化にともなう募集費の増加

2025年3月期 (前年比) 営業利益 190百万円 (62%) 増益

(主な増加要因)

- ・ 料金改定
- ・ コスト削減による増益

(主な減少要因)

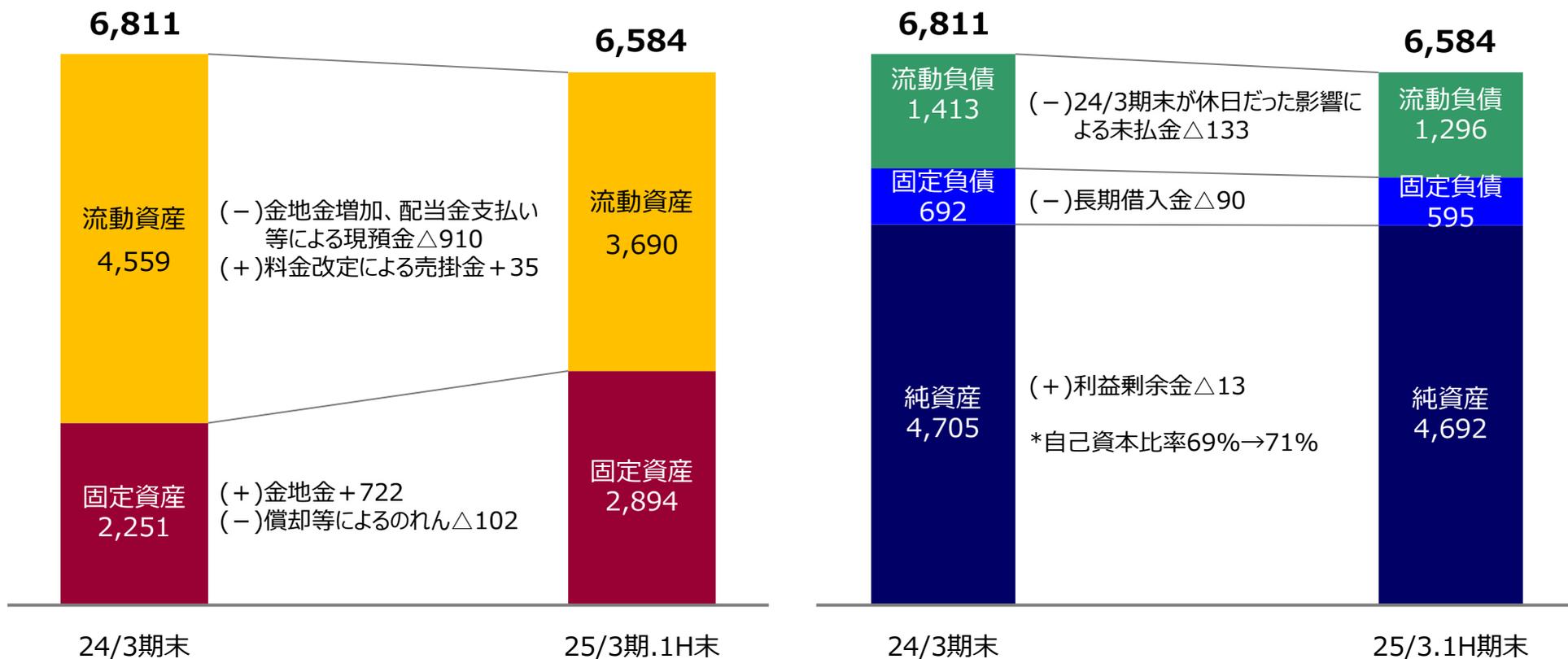
- ・ のれん償却費の増加

2025年3月期 1H末 財政状態

(百万円)

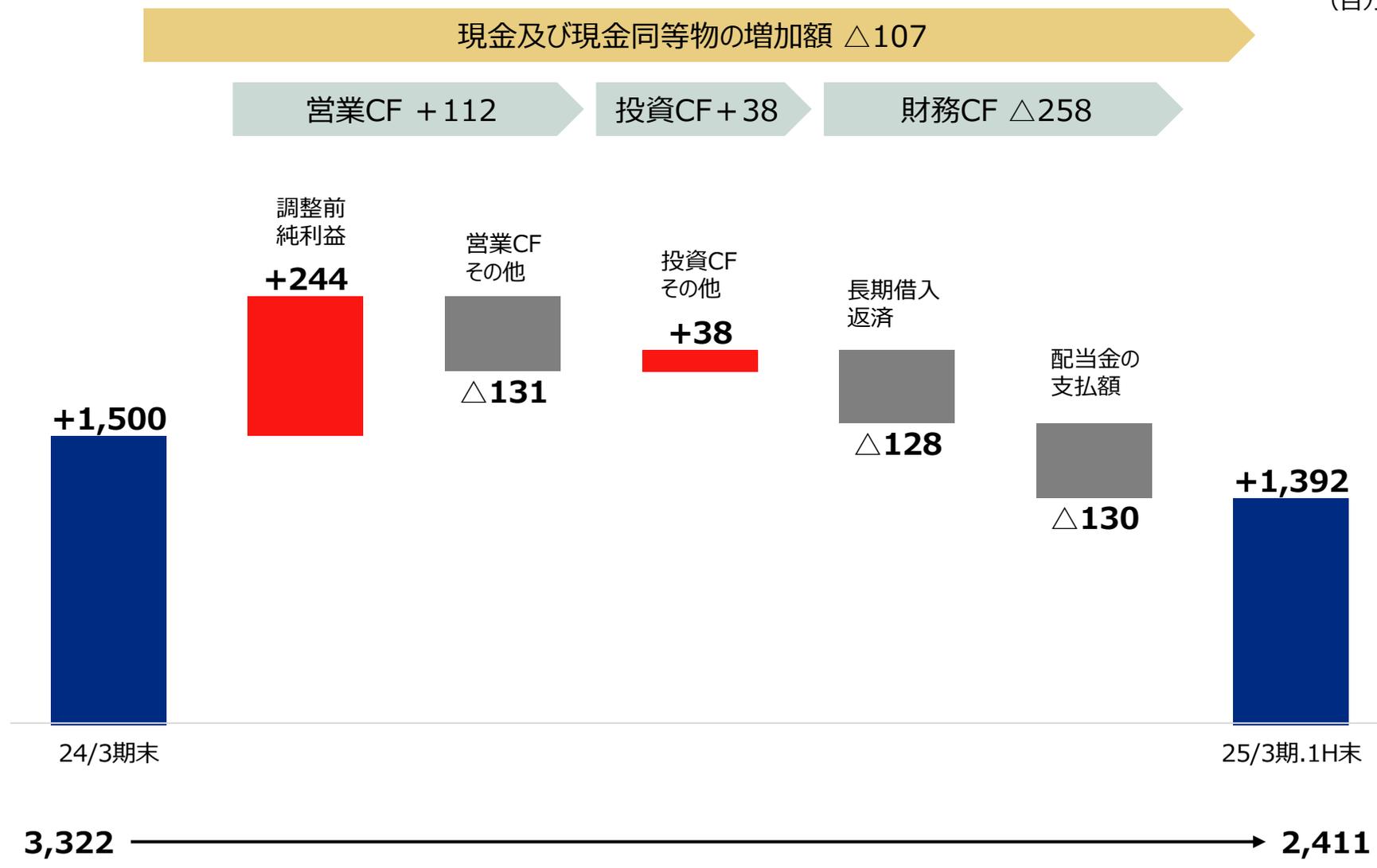
資産の部

負債・純資産の部



2025年3月期 1H キャッシュ・フロー

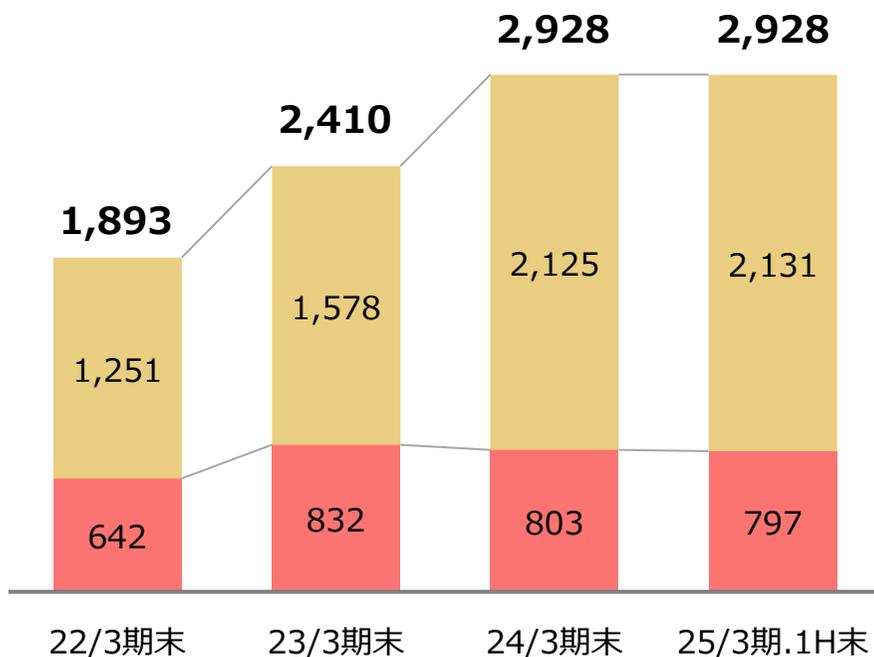
(百万円)



2025年3月期 1H末 グループ^o就業人員数

(名)

■ 正社員 ■ 契約社員



2025年3月期 1H末 (前期末比) グループ就業人員数 変動なし

■ 正社員

(主な増加要因)

- ・ 厳しい採用環境の中、新卒採用30名
- ・ 契約社員の正社員転換

(主な減少要因)

- ・ 退職による自然減

■ 契約社員

(主な増加要因)

- ・ 中小規模の警備会社では人手不足による経営悪化の懸念があるなか、M&Aにより人員確保に成功

(主な減少要因)

- ・ 退職による自然減

2025年3月期下期の取り組み

- ・ より効率的な採用活動に取り組み、費用低減と純増を両立する
- ・ 大阪万博を見据えた採用活動を実施する
- ・ 会社側スタッフと警備員の面談機会の増加につとめ、離職を予防する

2025年3月期 M&A / 組織再編

2024年11月19日現在



2025年3月期に実施したM&Aは現在 1 社
(三治警備保障(株)(神奈川県川崎市、非連結子会社))

- 2024年8月26日、神奈川県川崎市に本社を構え、交通誘導警備を行う三治警備保障(株)を子会社化
- 2024年10月1日、大阪府大阪市に本社を構え、施設警備を行う日本セキュリティサービス(株)がKSS大阪(株)に社名変更。
体制を一新し、大阪万博の需要の取り込みへ
- 2024年11月1日、東京都台東区に本社を構え、施設警備、交通誘導警備ならびにマンション代行管理を行う(株)ダイトーセキュリティーをKSS管財(株)に社名変更。
グループ資産の最適化に取り組み、コストリダクションの実現へ

警備業界のM&A事例（2022年以降）

人員増強及びエリア戦略のパートナー企業として地元優良企業とM&Aをする流れが加速している
警備会社と警備会社に限らず、IT、人材派遣、ビルメンテナンス、運送業などの資本提携も活発化

実行日	内容	
2022年3月16日	AIK、ISA(札幌市)、SSS(札幌市)を子会社化	2022年 2/5 業界5件のM&Aのうち2件はKSSグループ
2022年4月4日	共栄セキュリティーサービス、日本セキュリティサービス(現KSS大阪、大阪府)を子会社化	
2022年4月28日	東洋テック、五大テック(大阪府)を子会社化	
2022年7月1日	セコム、セノン(東京都)の株式を取得(出資比率55.1%)、子会社化	
2022年8月17日	共栄セキュリティーサービス、ダイソーセキュリティー(現KSS管財、東京都)を子会社化	
2023年1月24日	トスネット、トップロード(新潟市)を子会社化	2023年 4/10 業界10件のM&Aのうち4件はKSSグループ
2023年2月10日	センコーグループホールディングス、日制警備保障(東京都)を子会社化	
2023年2月17日	共栄セキュリティーサービス、合建警備保障(徳島県)を子会社化	
2023年3月	セキュリティロード(宮崎県)、セキュリティコマンド(大分県)を子会社化	
2023年4月25日	セントラル警備保障、東亜警備保障(栃木県)を子会社化	
2023年5月12日	ヒトヒトホールディングス、エース警備保障(東京都)、エースガード(東京都)を子会社化	
2023年7月23日	日制警備保障、アムス警備(東京都)、ヒューマンセキュリティ(東京都)を子会社化	
2023年10月2日	共栄セキュリティーサービス、東神産業(神奈川県)を子会社化	
2023年10月26日	共栄セキュリティーサービス、セキュリティ(埼玉県)、セキュリティ・ライセンス・KOB(埼玉県)を子会社化	
2023年12月21日	共栄セキュリティーサービス、東邦警備保障(千葉県)を子会社化	
2024年3月11日	KSSグループのセキュリティ、東邦警備保障(埼玉県)を子会社化	2024年 2/6 業界6件のM&Aのうち2件はKSSグループ * 2024年11月19日現在
2024年4月10日	トスネット、アイワ警備保障(千葉県)を子会社化	
2024年5月17日	トスネット、NEXT(東京都)を子会社化	
2024年6月3日	東洋テック、関西ユナイテッドプロテクション(大阪府)を子会社化	
2024年7月1日	セントラル警備保障、阪急阪神ハイセキュリティサービス(大阪府)から常駐警備事業を承継	
2024年8月26日	KSSグループの東神産業、三治警備保障(神奈川県)を子会社化	

会社概要

会社概要

商号	共栄セキュリティーサービス株式会社 Kyoei Security Service Co., Ltd.	
設立	1985年(昭和60年)5月15日	
本社所在地	〒102-0074 東京都千代田区九段南1丁目6番17号 千代田会館	
電話番号	03-3511-7780 (代表)	
代表者	代表取締役社長 我妻 文男 (あづま ふみお)	
資本金	1億円 (2024年9月30日現在)	
事業内容	施設警備業務、交通誘導警備業務を中心とした警備業 人材派遣、マンション代行管理、駐車場運営管理などの隣接業種	
グループ就業人員数	2,928名 (2024年9月30日現在)	
グループ会社	株式会社道都警備 (北海道札幌市) KSS管財株式会社 (東京都台東区) 東神産業株式会社 (神奈川県横浜市) 東邦警備保障株式会社 (千葉県千葉市) 三治警備保障株式会社 (神奈川県川崎市)	KSS大阪株式会社 (大阪府大阪市) 合建警備保障株式会社 (徳島県徳島市) 株式会社セキュリティ (埼玉県所沢市) 東邦警備保障株式会社 (埼玉県朝霞市)
主要取引先	防衛省、ユニー(株)、(株)アサヒファシリティズ、イオンデイト(株)、アマゾンジャパン(同)、(株)トータルシティビル管理、(一社)日本自動車連盟、(株)トークス、大成有楽不動産(株)、福島空港、三井不動産レジデンシャルサービス(株)、アマノマネジメントサービス(株)、JLLリアルマネジメント(株)、(株)NSFエンゲージメント、伊藤忠アーバンコミュニティ(株)、アーケランズ(株)、セコムグループ、セントラル警備保障(株)、ほか多数	

株式情報

発行済み株式総数	1,506,500株
株主数	849名 (2024年9月30日現在)
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場 (7058)

事業内容

◆ 警備事業の単一セグメントです

施設警備関連



施設警備



レセプション・コンシェルジュ



駐車場警備



空港消防業務

交通誘導警備関連



イベント警備



交通誘導警備



ハイウェイ・セキュリティ

その他



ボディガード



駐車場運営管理



マンション代行管理

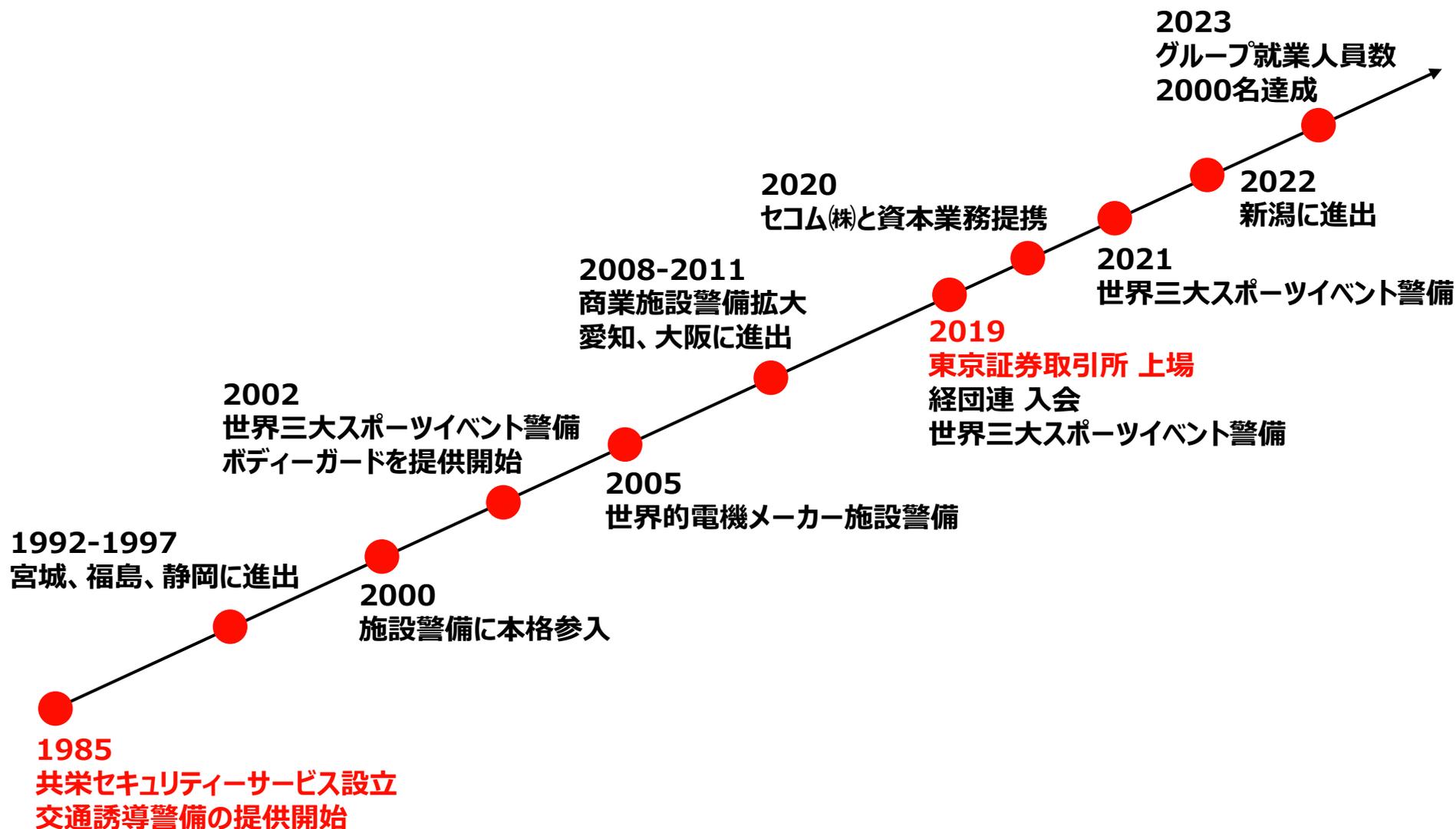


建物設備管理



人材派遣

KSSグループの歩み



将来に関する記述等についてのご注意

- 本資料は、当社の企業情報等の提供のために作成されたものであり、国内外を問わず、当社の発行する株式その他の有価証券の勧誘を構成するものではありません。
- 本資料には、当社に関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述には、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれることがありますが、これらに限られるものではありません。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報をもとに、本資料は作成時点における当社の判断に基づいて記載したものであり、また、一定の前提の下になされています。そのため、これらの記述または前提の、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の結果はこれと大幅に異なる可能性があります。したがって、これらは将来に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。
- なお、本資料における記述は本資料の日付（またはそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。
- また、本資料に記載されている当社以外の企業等に関する情報は、公開情報または第三者が作成したデータ等から引用したものであり、かかる情報は正確性・適切性等について、当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。

KSS **S** *Group*